

宇和島 ⇄ 仙台 食のコラボレーション 「伊達なフレンチディナー」開催！

6月27日



6月27日(木)、ホテルクレメント宇和島を会場に「伊達なフレンチディナー」が開催されました。

このイベントは、「姉妹都市における食の交流による産業振興事業」の一環として、宇和島市と姉妹都市である仙台市の仙台国際ホテル総料理長 中村 善二氏を宇和島に招き、氏の監修による宇和島の食材を使ったフレンチのフルコースを限定50人に提供するという企画。5月14日より募集を開始したところ、30分で定員満了という盛況ぶりでした。

フルコースのメニューは、「宇和島産カンパチのミキューイ、ラヴィゴットソース、新鮮野菜とホワイトバルサミコの泡のせ」「冷たいナスのクリームとコンソメジュレの二重奏」「イサ

キのポワレ仙台味噌味、ズッキーニの Pasta 仕立て添え、夏のソース」「河内晩柑お口直しグラニテ」「愛姫牛ロース肉のグリエ、ブラッドオレンジの香りバター風味、宇和島野菜の紙包み焼き」「桃の氷河見立て」「コーヒーと宇和島小菓子」「パン」の8品。

ふんだんに使用された宇和島と仙台の食材がフレンチ料理として美しく融合され、参加者は終始笑みを浮かべながら舌鼓を打ちました。



中村総料理長は、「宇和島と仙台を結ぶ役割が使命だと思っています。伊達家のご縁を大切にしていきますので、どうぞよろしく。」と述べ、宇和島との絆をより一層深めました。

宇和島市が各団体と 連携・協力協定を締結しました

7月1・4日

7月1日(月)、市とコープえひめ(生活協同組合コープえひめ)は、災害時に住民の生活を早期に安定させるため、市の要請を受けた同生協



が食料品や生活必需品を運搬、供給することを定めた「災害時等における物資供給協力に関する協定」を締結しました。

また、7月4日(木)には、市と(株)伊予銀行、(株)愛媛銀行、宇和島信用金庫、えひめ南農業協同組合が、市内の中小企業や観光の振興など、環境に配慮した地域経済の持続的な発展を目的とした11の項目に関して、連携・協力する協定を締結しました。



二名っ子の田植え たわわに実れ！ぼくらのみま米！

6月18日



6月18日(火)、空梅雨の空のもと、二名小学校3年生から6年生までの児童44人が、学校近くの学校

田で田植えを実施しました。

もみ撒きから児童が育てたもち米の苗24枚分を、20人以上の地元ボランティアに助けをもらいながら、横一列に並び、一生懸命に苗を植えていきました。

10月上旬には稲刈りを行い、1月下旬には餅つき大会やお餅バイキングを開催し、自分たちが育てたもち米を堪能する予定です。

